

## 事業方針

令和2年度は、当協会の基本理念、中期事業計画及び現下の経済情勢等を踏まえ、事業計画及び基本財産と支払準備資産の見込を以下のとおりとしました。

### 事業計画

(1)保証承諾額	500,000百万円	(前年度計画比 125.0%)
(2)期末保証債務残高	1,143,000百万円	( 同 105.9%)
(3)代位弁済額	28,500百万円	( 同 146.2%)
(4)求償権実際回収額	5,700百万円	( 同 93.4%)

### 基本財産と支払準備資産の見込み

(1)基本財産保有額	78,286百万円	(前年度計画比 102.3%)
(2)支払準備資産	151,199百万円	( 同 101.6%)

## 県下の経済金融情勢と事業の実施状況

令和2年度の兵庫県の景気は、コロナ禍の影響で、社会経済活動が大きく停滞したことにより悪化し、生産や輸出等、一部持ち直しの動きが見られたものの、総じて厳しい状況が続きました。

中小企業・小規模事業者においても、新型コロナウイルスの発生・拡大により、甚大な影響が及びました。国の無利子・無担保融資制度をはじめとした資金繰り支援や各種公的支援策の効果により、資金繰りの極端な悪化は見られませんでした。今後の経済情勢によっては、返済緩和の増加等、厳しい局面を迎えることも懸念されます。

このような状況のもと、令和2年度の事業の実施状況は以下のとおりとなりました。

### 保証業務

コロナ禍の影響を受けている事業者への資金繰り支援について、国や県が実施する制度融資を迅速かつ適切に運用し、最優先に全力で取り組みました。特に、「新型コロナウイルス感染症対応資金」の取扱いが始まった5月1日以降は、保証申込が急増しましたが、業務量が増加した部署への応援職員の派遣や事前相談制の休止をはじめとする保証事務手続きの見直し等の措置を講じたことで、迅速な保証の提供を行うことができました。この結果、保証承諾、保証債務残高ともに計画値および前年度実績を大幅に上回りました。

### 期中管理・経営支援業務

コロナ禍の影響を受け、経営に支障が生じている事業者に返済緩和等の柔軟な対応を実施しました。資金繰り支援や国が実施する各種公的支援策の効果もあいまって、代位弁済については、資金繰り支援の効果により、計画値および前年度実績を下回りました。また、感染拡大防止の観点から創業イベント等の開催は中止としましたが、創業塾への講師派遣やWeb会議システムを活用した外部専門家派遣、オンライン方式による学生を対象とした起業家育成講座等の経営支援については積極的に実施しました。

### 求償権回収業務

効率的・効果的な回収を重視しつつ、個々の求償権の内容を見極め、進行管理の徹底に努めましたが、コロナ禍の影響により、回収担当者を他部署へ応援派遣したことや求償権関係人に対する積極的な督促行為を控えたこと等により、従前のような回収活動を行える状況が失われ、回収額については計画値および前年度実績を下回りました。

## 当期の業績

令和2年度の業績は次のとおりとなりました。

### 保証業務実績

#### (1)保証承諾

件数	74,002件	(前年度実績比 267.5%)
保証承諾額	1,339,570百万円	(当年度計画比 267.9%)
		(前年度実績比 292.0%)

新型コロナウイルスの発生・拡大により、保証ニーズが急激に増加したことで、保証承諾額は当年度計画、前年度実績ともに大幅に上回りました。

なお、新型コロナウイルス関連の保証承諾額は1,206,512百万円となり全体の90.1%を占め、新型コロナウイルス関連の保証承諾額のうち、「新型コロナウイルス感染症対応資金」の保証承諾額は984,819百万円となり81.6%を占めました。

#### (2)期末保証債務残高

件数	127,976件	(前年度実績比 141.0%)
保証債務残高	1,880,480百万円	(当年度計画比 164.5%)
		(前年度実績比 169.4%)

新型コロナウイルスの発生・拡大により、保証承諾が大幅に増加したことや据置期間を付した保証が多く償還が進んでいないことで、保証債務残高は、当年度計画、前年度実績ともに大幅に上回りました。

### 基本財産と支払準備資産実績

#### (1)基本財産

基本財産	77,706百万円	(当年度計画比 99.3%)
		(前年度実績比 100.9%)
基金	19,460百万円	(前年度実績比 100.0%)
基金準備金	58,246百万円	(同 101.3%)

#### (3)代位弁済

件数	1,295件	(前年度実績比 78.8%)
代位弁済額	15,861百万円	(当年度計画比 55.7%)
		(前年度実績比 84.8%)

新型コロナウイルスが流行する中、大規模な資金繰り支援の効果により、代位弁済額は、当年度計画、前年度実績ともに下回りました。

#### (4)求償権

求償権 実際回収額	4,575百万円	(当年度計画比 80.3%)
		(前年度実績比 72.3%)

新型コロナウイルスの影響への対応を最優先とするため、回収担当者を他部署へ応援派遣したことやコロナ禍の影響拡大で求償権関係人への督促を控えたことなどにより、求償権実際回収額は、当年度計画、前年度実績ともに下回りました。

求償権償却額	17,990百万円	(当年度計画比 70.0%)
		(前年度実績比 96.8%)

保険金	14,125百万円	(前年度実績比 96.4%)
損失補償補填金	886百万円	(同 86.0%)
償却準備金等	2,979百万円	(同 102.5%)

求償権残高	1,859百万円	(前年度実績比 40.7%)
-------	----------	----------------

求償権残高は、代位弁済額が前年度実績よりも減少したことから、前年度実績を下回りました。

#### (2)支払準備資産（借入金及び関連会社株式を除く）

支払準備 資産	187,473百万円	(当年度計画比 122.9%)
		(前年度実績比 124.5%)
現金	1百万円	(前年度実績比 141.8%)
預け金	45,651百万円	(同 133.2%)
有価証券等	141,821百万円	(同 122.0%)

支払準備資産は、保証承諾の増加に伴い保証料収入が増えたことから、当年度計画、前年度実績ともに上回りました。

## 令和2年度経営計画の達成に関する評価及び公表

業務運営に係る経営の透明性をより一層向上させ、客観性の高い評価を行うことにより対外的な説明責任を適切に果たすことを目的として、外部評価委員会を設けています。令和2年度の外部評価の内容につきましては当協会のホームページに公表する予定です。

# 令和2年度の主な取組み

## 創業塾への講師派遣

当協会では、県内の商工会や商工会議所が開催している創業塾などに職員を派遣し、信用保証制度や創業に係る保証制度の説明、創業計画書を作成する際のポイントなどについて、講義を行っています。



南あわじ市商工会での創業塾

## 事業承継にかかる取組み

近年、顕在化している事業承継問題の解決を後押しするため、冊子「事業承継を成功させる進め方とポイント『保存版』」を発刊しました。本冊子は、事例に基づき、事業承継を成功させるためのポイントを紹介しているほか、各種支援施策や弁護士・税理士によるアドバイスなどを掲載しています。

当協会ホームページからもダウンロードが可能ですので、ぜひご活用ください。



冊子「事業承継を成功させる進め方とポイント『保存版』」

## 経営支援にかかる取組み

新型コロナウイルスの影響等により、事業者の皆さまには様々な経営課題が顕在化している状況です。当協会ではこれらの課題解決をサポートするため、外部専門家派遣制度等を活用した経営支援を展開しています。

当協会が展開する経営支援メニューを事業者の皆さまや関係機関の方々へ幅広く周知し、効果的な経営支援を行うことを目的として「経営支援のご案内」パンフレットを制作しました。

また、新型コロナウイルスの感染拡大防止を目的とした非対面での経営支援の充実を図るため、Web会議システム「Calling（コーリング）」の導入を行い、令和2年12月25日には、外部専門家派遣制度をご利用いただいた方の現在の経営状況を把握するため、初めて同システムを活用したヒアリング調査を行いました。



パンフレット「経営支援のご案内」

## ビジネスフェアへの出展

保証協会をより身近に感じていただくため、各地域で開催されるビジネスフェアへ積極的に参加し、信用保証のしくみや各種保証制度の紹介など、当協会のPR活動を行っています。

「国際フロンティア産業メッセ2020」(令和2年9月3日、4日)では、多くの方に保証協会を知っていただくため、信用保証のしくみや各種保証制度の紹介を行ったほか、保証利用企業2社に対して、自社製品や技術をPRする出展ブースを提供しました。



国際フロンティア産業メッセ2020

## 大学・専門学校における起業家育成講座の開催

当協会では、大学・専門学校などへの出張講座を積極的に行うなど、若い世代の創業に関する理解と関心を深める事業を展開しています。

将来的に起業を志す学生の皆さまがそのノウハウを習得していただくことを目的に、令和2年9月28日には神戸ファッション専門学校の専門学生を対象とした起業家育成講座を行いました。

また、令和3年1月22日には新型コロナウイルス蔓延の影響を受け、対面型講座に代わってオンライン開催となりましたが、神戸大学の学生を対象とした起業家育成講座を行い、事業の創出や資金調達方法、各種支援策等について当協会職員が説明を行いました。



神戸ファッション専門学校での起業家育成講座

## 金融機関へ感謝状を贈呈

中小企業・小規模事業者の皆さまが信用保証をご活用するために、格別のご協力をいただいた金融機関および店舗に対して感謝の意を表すため、感謝状を贈呈しています。

令和2年度は、令和元年度の実績に基づき、「金融機関」「金融機関店舗」のほか、特別部門として「ぜんしん」「リードα」「たんけい」「たんけいプレミアム」「事業展開を支援する兵庫県融資制度」「経営者保証ガイドライン推進キャンペーン」「地域創生キャンペーン、チャレンジサポートキャンペーン」「経営改善支援」「事業性評価・事業承継支援」の各部門に感謝状を贈呈しました。